

金子耕式のファミリートーク

北海道・沖縄県にて好評放送中!!

その23



■親の影響力

子どもの頃に親から受けた愛情は、その人の好き嫌いや趣味の世界にまで大きな影響を与えます。

先日、子育て講演会の質疑応答の時間に、ある若いお母さんがこう言いました。「小さい頃の親とのかかり方で、自分の気づかないうちに、自分の行動のいたるところに影響しているんですね。私、自分のメールアドレスにsnowという文字を入れてるんですけど、それはよく考えてみると、実は父親の影響だったんですよ。小さい頃、父がいつも雪遊びをしてくれて、それで私、雪が大好きになったんですね。だからメールアドレスにsnowって入ってるんです。今頃になって、そもそもそれは父の影響だったことに気づいたんです。」彼女は実に嬉しそうに話してくれました。

それを聞いていた会場の皆さんの中から、もう一人の若いお母さんがさっと手を挙げて、こんな話をしてくれました。「私、服を選ぶ時に、いつも花柄の物にいい目がいっちゃうんです。主人から、『ワンパターンだな』って言われるんですけど、やっぱり圧倒的に花柄のものを選んじゃうんです。どうしてなのか、今の話を聞いて分かりました。小さい頃、両親とよくホームセンターに行って花の種類や苗を買って来て、庭に花壇を作ったんです。それがとってもいい思い出で、今ではアパートの庭先に娘と一緒に小さな花壇を作っているんですね。でも、それが服を買う時の選び方に影響してたなん

て、いま初めて気づいたんです。小さい頃の親とのかかり方で、すごい影響力ですよ！もしかしたら、私の娘も将来、花柄の服を選ぶかもしれないね！」そう言っていて、彼女はちよつと照れてみせました。

■振り込め詐欺事件の背景にあるもの

私のアメリカ人の友人が言いました。「何かをなくしたらすぐに買ってやり、脱ぎ散らかした服をお母さんが拾い集め、お手伝いもしていかないのに言われるままにお小遣いを渡したりして、日本の親たちは、ちよつと子どもの世話を焼きすぎるんじゃないかな。」

日本の子育てと欧米の子育てを比較する面白い例があります。欧米の母親たちは、子育ての最大の目標は子どもの自立であると考えているので、自分の子どもに最初にはかせた靴を自立の記念として大事にとっておく習慣があるのです。一方、日本でもお母さんが大事にとっておくものがあります。そう、へその緒です。それは、自分と子どもとのつながりを象徴するもので、ずっと子どもが自分とながっていて欲しいと願うお母さんの気持ちをよく表しています。

さて、ここで私は日本の子育てが駄目だ、欧米の子育てが優れているなどと言うおうとしていたのではありません。ただ、子どもの自立を考える上では、日本の親たちが大いに欧米から学ぶことができると思うのです。というのも、日本では親子が依存し合う、いわゆる「共依存」の

関係を作ってしまった、今やそれが社会問題にまで発展しているからです。

ニュースを見ると、相変わらず振り込め詐欺の事件が後を立ちませんが、いつまでも世話を焼かせる子どもとそれを良しとする親の強い依存関係が、こうした事件を成り立たせる大きな原因になっていると私は思います。「不倫がばれて300万円の慰謝料を請求されている」とか、「会社の金を使い込んで、今日中に返さないと大変なことになる」とか、巧みな言葉にだまされて被害に遭われた方には大変お気の毒ではありますが、もしも、子どもを自立させることを子育ての土台に据えていたなら、こうした詐欺事件がここまで社会問題化することはなかったのではと、私には思えるのです。

大好評発売中

「いま子育てに必要なこと」

四六判並製本
229P 中西出版
●定価 1,365 円



「家族に贈るっておきの話」Vol.1 ~ 3



四六判変形上製本
Vol.1: 151P
Vol.2: 148P
Vol.3: 149P
●定価(各) 1,575 円

ラジオ番組「金子耕式のファミリートーク」を編集したコラム集。FFJのスタッフで元アナウンサーの金子耕氏が自らの子育て経験を交え、日本の現状とニーズに合わせたショートメッセージをお届けします。